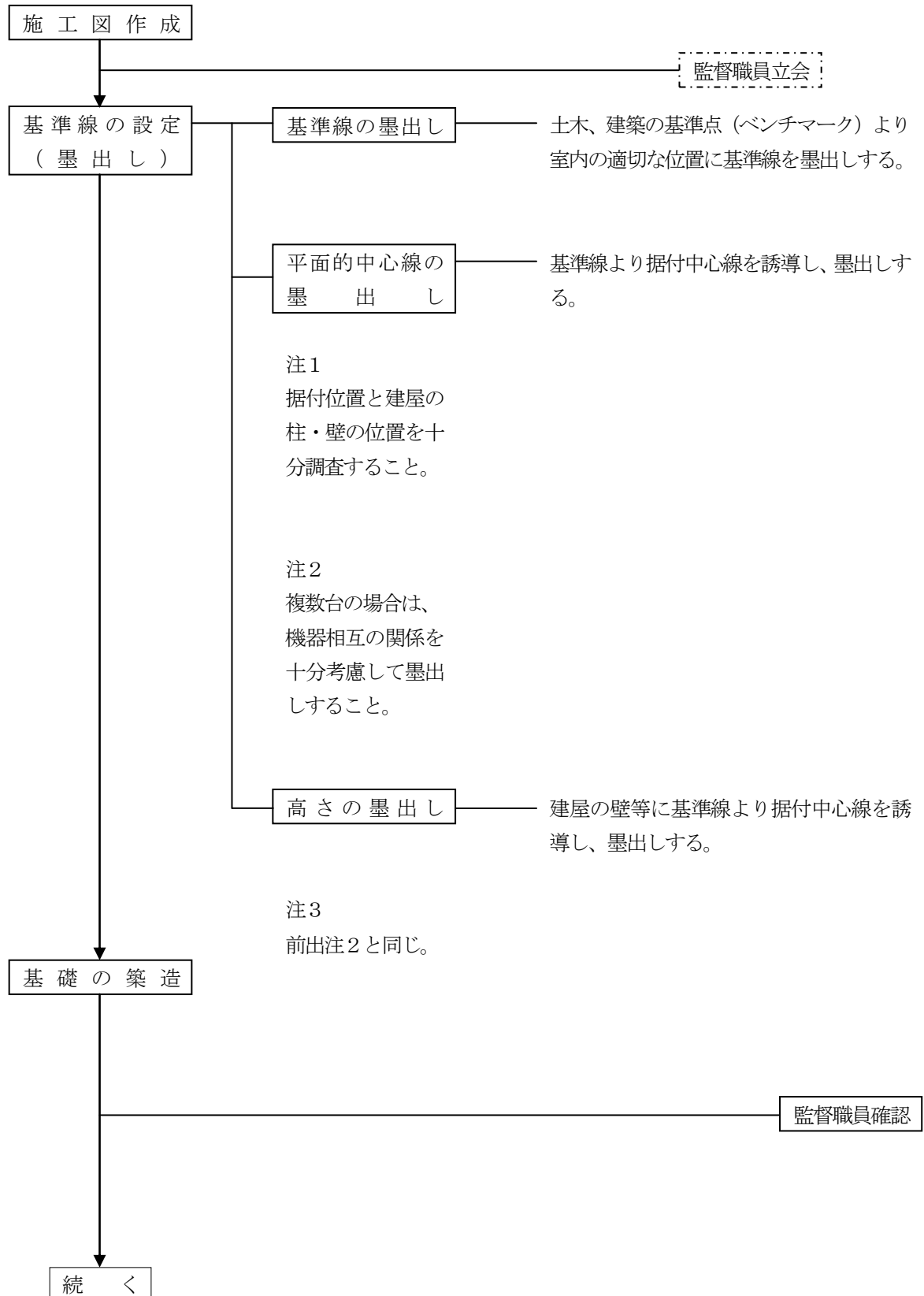


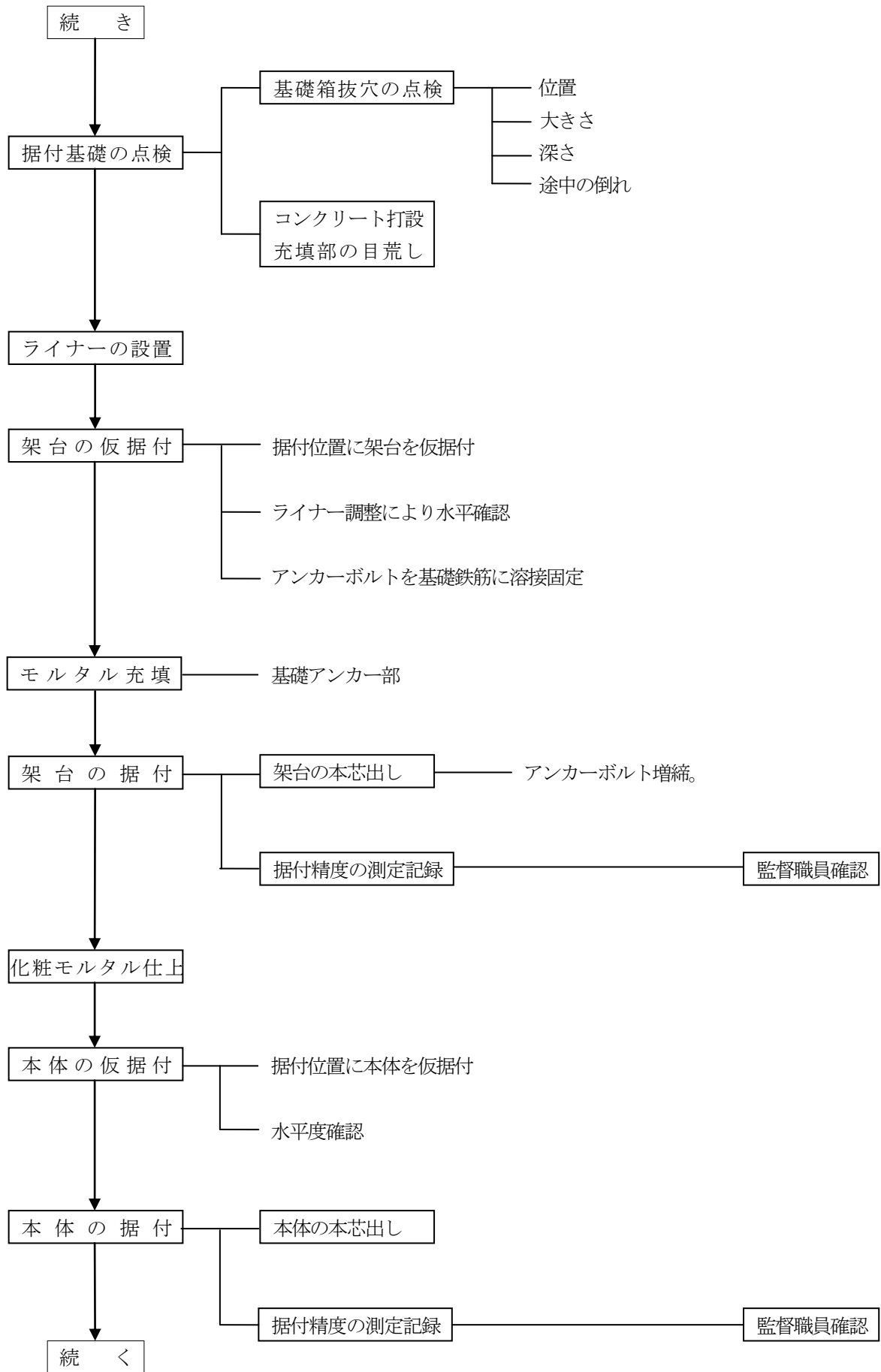
2. 13 汚泥脱水設備

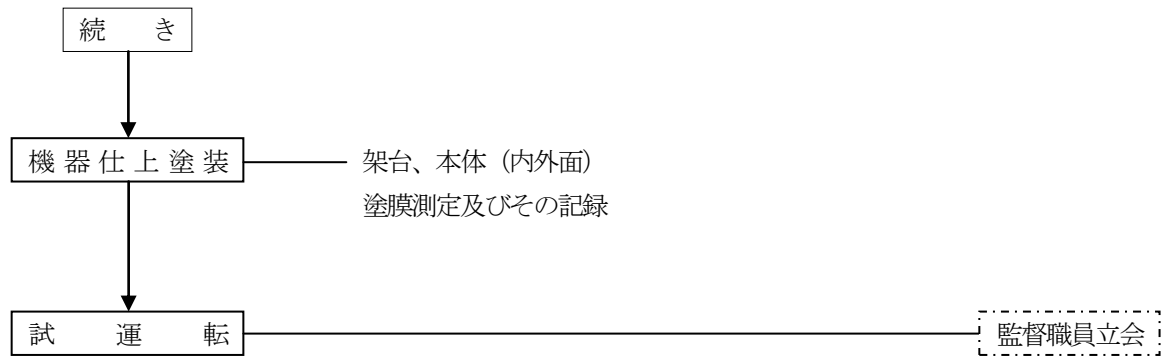
(1) 遠心脱水機

① 据付手順

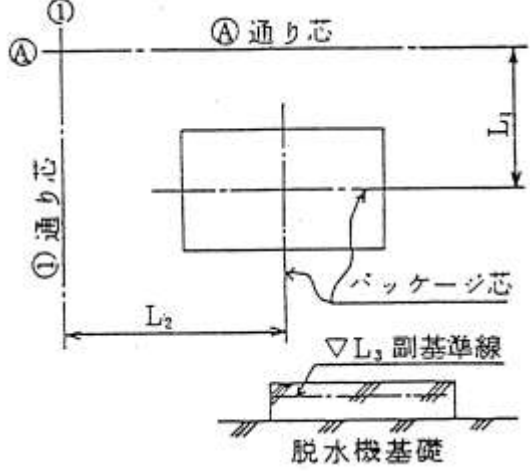
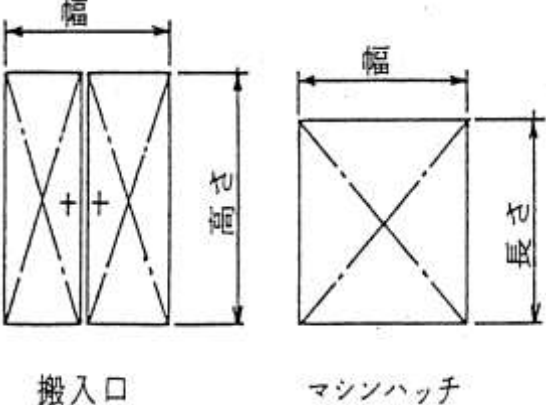
(ア) 遠心脱水機据付フローチャート



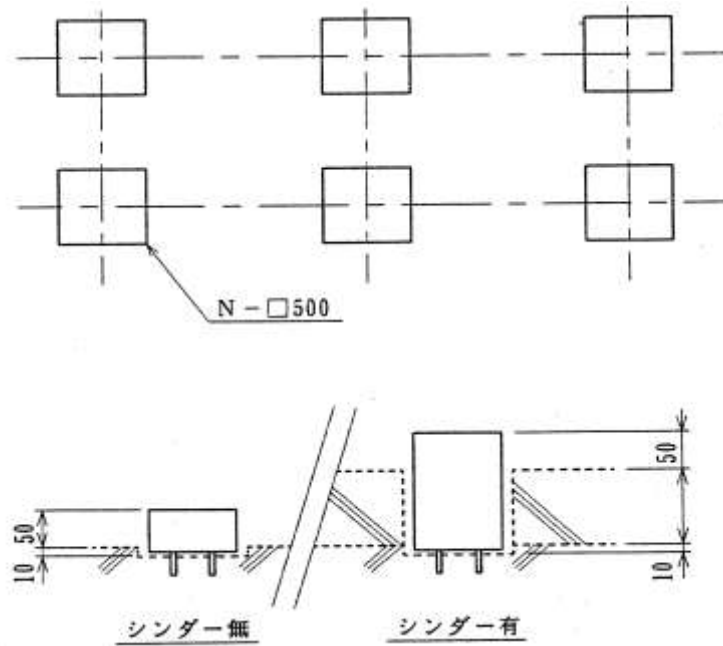




② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定か所図
<p>据付面の基準線及び基準点の確認</p>	<p>据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）から図面寸法及び現地状況により機器の軸芯を通る中心線を決定し、墨出しをする。</p> <p>この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。</p>	
<p>搬入口の実測</p>	<p>建屋への搬入口の位置確認及び幅、高さの寸法を実測する。</p> <p>建屋内搬入孔(マシンハッチ)についても寸法を実測する。</p>	
<p>(注) (1) 複数台数ある場合には、相互の関連を充分考慮し、墨出しを行うこと。</p>		

③据付標準基礎図



設計条件・仕様 1. 脚の数は躯体の条件等により異なるので設計時に検討の事。	特記事項 1. 鉄筋コンクリートは $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ とする。	設計注意事項 (注記)	図面名称	遠心脱水機 据付標準基礎図
			図面番号	

④ 試験・試運転

種別	試験内容	判定方法及び基準	記録事項	判定	摘要
運 転 準 備	遠心脱水機	手廻しを行い各部の接触、異常がないこと。			
	油脂類装填	各部に指定の潤滑油が給油されていること。			
	Vベルト張	Vベルトの張力が適正であること。			
	絶縁抵抗測定	動力及び制御回路の絶縁抵抗を測定し、0.2MΩ以上であること。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による。
	制御回路	制御回路のチェックを行い、各機器が問題なく作動すること。			
運 転 確 認	遠心脱水機起動	5~10秒で一旦停止し、回転方向、各部の接触、異常がないこと。			
	水運転	各部の潤滑油の漏れがなく、スムーズに回転すること。			
	ポンプ類	液漏れのないこと 円滑に回転し、回転方向等異常のないこと			
性 能 確 認	電流	定格電流以下であること。			
	電圧	定格電圧の±10%以内であること。			
	振動	社内基準値以下であること。			
	安全装置	過負荷検出装置が設定値で作動すること。			
	回転数	遠心脱水機 規定回転数±5%以内であること。			
組 合 せ 試 験	連動運転時の他機との作動	中央及び脱水機操作盤による連動運転、連動停止の確認、タイマー設定。	タイマー設定値		
	中央操作盤の作動表示	運転操作表示 警告の確認			

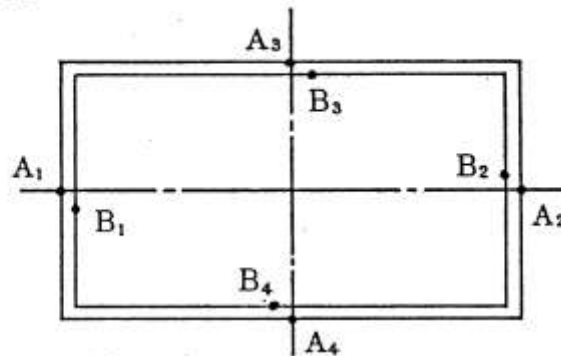
⑤ 施工記録

施工管理記録

遠心脱水機平面据付記録表

工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	

平面据付位置



測定項目	測定値	据付精度基準値
A ₁ , B ₁ 間距離	mm	mm以内
A ₂ , B ₂ 間距離	mm	
A ₃ , B ₃ 間距離	mm	
A ₄ , B ₄ 間距離	mm	

遠心脱水機回転体水平度据付記録表

工事名称			
施工場所		測定年月日	
機器名称		測定者	
機番 (No)		立会者	

A部：回転体外胴ストレート部

測定項目	測定値	据付精度基準値
A部	／1000	／1000

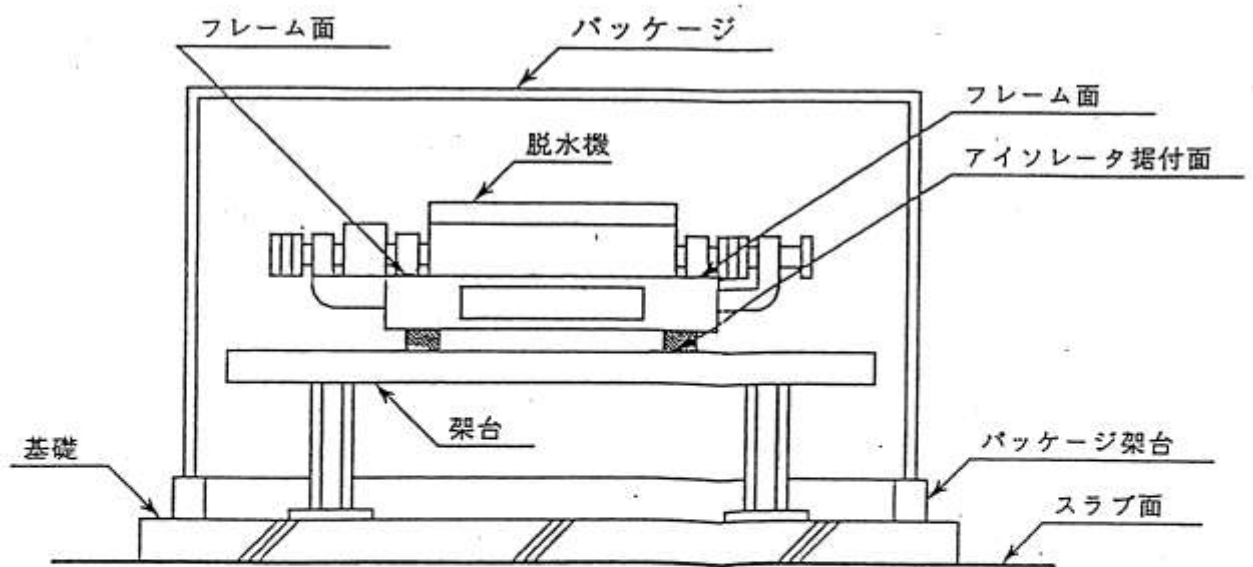
2

B部：回転体架台中央部

測定項目	測定値	据付精度基準値
B部	／1000	／1000

2

(注) 据付精度はA部又はB部いずれかによる。



遠心脱水機